連合 JTUC

Press Release

2015 年 5 月 13 日（水）

《問い合わせ先》
総合労働局
総合労働局長　　須田　孝
直通電話　　03（5295）0517
代表電話　　03（5295）0550

報道関係者各位

2015 春季生活闘争　第５回回答集計結果について

連合は、2015 春季生活闘争の第５回回答集計を５月 11 日（月）10 時締切で実施いたしましたので、ここにご報告いたします。

○これまでに 7,005 組合が要求提出を行い、６割を超える組合が妥結に至っている。

○平均賃金方式では 3,439 組合が回答を引き出した。回答（組合員数加重平均）は額で 6,710 円、率で 2.28%であり、これは昨年同時期を額で 607 円、率で 0.17 ポイント上回っている。うち、組合員数 300 人未満の中小組合の回答は、額で 4,845 円、率で 1.99%と、昨年同時期より額で 423 円、率で 0.16 ポイント上回っており、中小を含め賃上げの流れは継続している。

○非正規労働者の賃上げ回答は、時給で 17.07 円、月給で 4,128 円となり、昨年を大きく上回る回答を引き出しており、処遇改善の動きが波及している。また、正社員への転換ルールの導入、促進、明確化の取り組みなども行われており、非正規労働者の処遇改善に関わる要求は 2,937 件提出され、636 件の回答を引き出している。取り組み事例の共有などを行い、引き続き雇用の安定や処遇改善を進めていく。

○2015 春季生活闘争における重要課題３本柱の１つである時短の取り組みも積極的に行われている。ワーク・ライフ・バランス実現に関わる要求は 4,429 件提出され（昨年同時期 3,767 件）、1,453 件の回答を引き出している（昨年同時期 666 件）。ワーク・ライフ・バランス社会実現に関連した取り組みについては、具体的な回答内容などの集約を進めており、好事例の共有なども含め、春季生活闘争期間に限らず通年的に取り組んでいく。

○およそ４割の組合が交渉を継続している。連合は構成組織とともに交渉の追い上げをはかり、社会全体の「底上げ・底支え」と「格差是正」の実現に全力を尽くす。

1. 賃金引上げ

昨年同時期比　459組合減・607円増／昨年同一組合比　1,093組合・739円増

①平均賃金方式　（すべて組合員数による加重平均）

平均賃金方式	2015回答（2015年5月11日集計） 集計組合数 集計組合員数	定昇相当分込み賃上げ計	定昇相当分込み賃上げ計	昨年対比	2014回答（2014年5月8日集計） 集計組合数 集計組合員数	定昇相当分込み賃上げ計	定昇相当分込み賃上げ計
	3,439 組合 2,302,500 人	6,710 円	2.28 %	607 円 0.17 ポイント	3,898 組合 2,435,468 人	6,103 円	2.11 %
300人未満	2,416 組合 222,251 人	4,845 円	1.99 %	423 円 0.16 ポイント	2,786 組合 265,213 人	4,422 円	1.84 %
300人以上	1,023 組合 2,080,249 人	6,937 円	2.31 %	616 円 0.17 ポイント	1,112 組合 2,170,255 人	6,321 円	2.14 %

※ 2015年と2014年で集計対象組合が異なるため、「賃上げ額」と「賃上げ率」の昨年対比は整合しない。

②①のうち、賃上げ分が明確に分かる組合の集計　（集計対象の組合員数による加重平均）

平均賃金方式	2015回答（2015年5月11日集計） 集計組合数 集計組合員数	額 計	額 賃上げ分	率 計	率 賃上げ分
	1,815 組合 1,843,290 人	7,128 円	2,037 円	2.38 %	0.67 %
300人未満	1,074 組合 125,834 人	5,481 円	1,565 円	2.17 %	0.63 %
300人以上	741 組合 1,717,456 人	7,264 円	2,072 円	2.40 %	0.67 %

③②のうち、昨年と同一の組合での比較　（集計対象の組合員数での加重平均）

平均賃金方式	2015回答（2015年5月11日集計） 集計組合数 集計組合員数	額 計	額 定昇相当分	額 賃上げ分	率 計	率 定昇相当分	率 賃上げ分
	1,093 組合 943,561 人	7,478 円	5,244 円	2,333 円	2.50 %	1.76 %	0.74 %
300人未満	610 組合 78,325 人	5,799 円	4,234 円	1,560 円	2.28 %	1.66 %	0.62 %
300人以上	483 組合 865,236 人	7,630 円	5,336 円	2,294 円	2.52 %	1.77 %	0.75 %

平均賃金方式	昨年対比	上記組合の2014回答 額 計	額 定昇相当分	額 賃上げ分	率 計	率 定昇相当分	率 賃上げ分
	739 円 0.22 ポイント	6,739 円	5,272 円	1,466 円	2.28 %	1.79 %	0.49 %
300人未満	541 円 0.20 ポイント	5,258 円	4,212 円	1,038 円	2.08 %	1.66 %	0.41 %
300人以上	757 円 0.22 ポイント	6,873 円	5,368 円	1,505 円	2.30 %	1.80 %	0.50 %

④非正規労働者賃金（時給）引き上げ

	2015回答（2015年5月11日集計） 集計組合数 集計組合員数	賃上げ額	平均時給	賃上げ額 昨年対比	2014回答（2014年5月8日集計） 集計組合数 集計組合員数	賃上げ額	平均時給
単純平均	251 組合	15.37 円	949.04 円	2.62 円	208 組合	12.75 円	925.65 円
加重平均	534,783 人	17.07 円	921.67 円	5.49 円	516,566 人	11.58 円	899.76 円

※集計組合数は、時間給換算が可能な組合数

⑤非正規労働者賃金（月給）引き上げ

	2015回答（2015年5月11日集計） 組合数組合員数	賃上げ額	賃上げ率（参考）	賃上げ額 昨年対比	2014回答（2014年5月8日集計） 組合数組合員数	賃上げ額	賃上げ率（参考）
単純平均	159 組合	3,365 円	1.68 %	355 円	127 組合	3,010 円	1.55 %
加重平均	43,919 人	4,128 円	2.05 %	1,880 円	60,457 人	2,248 円	1.16 %

⑥個別賃金方式　（組合数による単純平均）

個別賃金方式	2015回答（2015年5月11日集計）			
	集計組合数 集計組合員数	賃上げ額	賃上げ率	到達水準
A方式35歳	56 組合 68,356 人	2,456 円	0.88 %	282,105 円
A方式30歳	57 組合 43,770 人	2,315 円	0.93 %	251,582 円
B方式35歳	100 組合 73,596 人	7,067 円	2.62 %	276,824 円
B方式30歳	75 組合 33,639 人	8,669 円	3.73 %	241,301 円

【注】
A 方式：特定した労働者（たとえば勤続17年・年齢35歳生産技能職、勤続12年・年齢30歳事務技術職）の前年度の水準に対して、新年度該当する労働者の賃金をいくら引き上げるか交渉する方式。この部分を連合は「純ベア」と定義した。
B 方式：特定した労働者（たとえば新年度勤続17年・年齢35歳生産技能職）の前年度の賃金に対し、新年度（勤続と年齢がそれぞれ1年増加）いくら引き上げるかを交渉する方式。

2．一時金 （組合員数による加重平均）

一時金		2015回答（2015年5月11日集計）		昨年対比	2014回答（2014年5月8日集計）	
		集計組合数 集計組合員数	回答		集計組合数 集計組合員数	回答
年間	月数	1,743 組合 1,559,235 人	4.89 月	▲ 0.16 月	1,764 組合 1,385,600 人	5.05 月
年間	金額	957 組合 1,037,838 人	1,574,418 円	▲ 732 円	852 組合 927,350 人	1,575,150 円
季別	月数	1,670 組合 1,381,361 人	2.40 月	▲ 0.01 月	1,538 組合 965,603 人	2.41 月
季別	金額	1,098 組合 833,760 人	767,209 円	66,388 円	970 組合 685,099 人	700,821 円

※ 2015年と2014年で集計対象組合が異なるため、昨年対比は整合しない。

3．要求状況・妥結進捗

		2015回答（2015年5月11日集計）		2014回答（2014年5月8日集計）	
		組合数	率	組合数	率
集計組合総数		8,724 組合		8,750 組合	
	要求提出した	7,005 組合	80.3 %	6,921 組合	79.1 %
	協約確定済み（要求必要なし）	69 組合	0.8 %	43 組合	0.5 %
	その他（要求していないが、回答あり）	41 組合	0.5 %	45 組合	0.5 %
	要求提出できなかった	236 組合	2.7 %	691 組合	7.9 %
	要求検討中・要求状況不明	1,373 組合	15.7 %	1,050 組合	12.0 %
要求提出組合		7,005 組合		6,921 組合	
妥結済	ヤマ場の週まで（2015：3/20まで　2014：3/14まで）	1,153 組合	16.5 %	916 組合	13.2 %
妥結済	ヤマ場の週終了後3月末まで（2015：3/21～31　2014：3/22～28）	1,543 組合	22.0 %	1,613 組合	23.3 %
妥結済	4月中（2015：4/1～30　2014：3/29～4/30）	1,532 組合	21.9 %	1,611 組合	23.3 %
妥結済	5月中	17 組合	0.2 %	97 組合	1.4 %
妥結済	確認中	30 組合	0.4 %	0 組合	0.0 %
	小計	4,275 組合	61.0 %	4,237 組合	61.2 %
未妥結	交渉中	1,312 組合	18.7 %	2,270 組合	32.8 %
未妥結	妥結したか否か不明	1,418 組合	20.2 %	414 組合	6.0 %
未妥結	妥結断念	0 組合	0.0 %	0 組合	0.0 %
	小計	2,730 組合	39.0 %	2,650 組合	38.3 %
妥結済組合		4,275 組合		4,237 組合	
	定昇相当分も賃上げ分も確保できた	1,778 組合	41.6 %	1,968 組合	46.4 %
	定昇相当分確保のみ	693 組合	16.2 %	1,027 組合	24.2 %
	定昇相当分確保できなかった	70 組合	1.6 %	86 組合	2.0 %
	協約確定済み（要求必要なし）	69 組合	1.6 %	43 組合	1.0 %
	上記のいずれか不明	1,665 組合	38.9 %	1,113 組合	26.3 %

添付資料：

1．平均賃金方式
2．非正規賃金（時給・月給）
3．個別賃金Ａ方式
4．個別賃金Ｂ方式
5．夏季一時金
6．初任給
7．要求状況・妥結進捗状況
8．各種取り組み
9．割増率
10．非正規労働者の労働条件改善に向けた具体的な取り組みと時短に向けた取り組み内容